

質問回答

平成 25 年 10 月 23 日

「平成 25 年度課題別研修等事後評価調査・現況調査(一般競争入札(総合評価落札方式))」

(公示日:平成 25 年 10 月 2 日/公示番号:1 (一般競争入札(総合評価落札方式)))について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	入札説明書 p.11 第2 仕様書 Ⅱ. 特記仕様書 1. 調査の背景	青年研修事業(青年招へい)における中長期的成果とは具体的にどんなことを想定していますか？	<ul style="list-style-type: none"> 以下のようなことを想定しています。 <ol style="list-style-type: none"> 青年招へい及び青年研修事業への参加者(以下、「参加者」とする。)が、当該分野における業務・活動を継続し、参加者本人のキャリア形成に資すること、及び母国の開発への貢献が確認されること。 参加者の同窓会的組織が設立され、母国の開発に貢献するような活動を行っていること。
2	同上	30 年近い以前の青年研修の研修生の、現在の所在は提供していただけますか？ 提供いただけない場合、どうやって調べたらいいのでしょうか？	<ul style="list-style-type: none"> 参加者の同窓会的組織等から情報を得て提供することを想定しています。
3	入札説明書 p.15 第2 仕様書 Ⅱ. 特記仕様書 4. 調査の内容	JICA が保有している電子メールアドレス 1000 件とは、全研修で 1000 件ですか？ それとも課題別研修、青年研修それぞれ 1000 件ですか？	<ul style="list-style-type: none"> 課題別研修、青年研修を合わせ 1000 件を想定しています。
4	入札説明書 p.16 第2 仕様書 Ⅱ. 特記仕様書 4. 成果品等	公示には、成果品として調査方針、アンケート調査実施方針などが記載されていました。入札説明書には記載されていませんが、成果物には含めないという理解でよろしいですか？	<ul style="list-style-type: none"> 調査方針、アンケート調査実施方針等につきましては、業務実施の基本方針として、業務計画書に含めて提出していただきます。 なお、公示の最後に「注:本案件概要は予定段階のもので詳細については変更される場合もあります。」に記しておりますとおり、公示内容と入札説明書の内容が一部異なる場合もございます。技術提案書や入札書等につきましては、入札説明書に基づき作成いただきますようお願いいたします。

通番号	当該頁項目	質問	回答
5	入札説明書 p.31 第5 業務完了時の数量確認等について 1. 数量等の確認を必要とする費用	I. 業務原価 1. 直接経費 (5)再委託費について、「数量確認なし」となっていますが、これは見積額の額面上の精算(証憑不要)という理解でよろしいですか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご理解のとおりです。 ただし、証憑書類なしにお支払できるのは、特記仕様書に記載の成果品が提出され、検査に合格した場合に限ります。(国内関連費も同様です。) 万一、例えば調査の途中で契約を打ち切る等の事態が発生した場合においては、支払証憑書類をもとにそれまでの支出額等も勘案しつつ、発注者受注者協議の上精算金額を決定することとなります。
6	入札説明書 p.38 附属書Ⅲ 契約金額内訳書(構成)	I. 業務原価 1. 直接経費 (3)現地関連費 2)一般業務費(現地支出分)の数量が「人月」となっています。実費での精算ではないのでしょうか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実費での精算ではございません。 一般業務費(現地支出分)につきましても価格競争の対象となっておりますので、落札者の方から落札後に提出いただく入札金額内訳書の金額に基づき、現地作業 1 人月あたりの単価を算出し、単価×人月という形で契約金額内訳書に記載します。 業務終了後、現地業務人月の実績に基づき、単価を乗じて請求金額を確定します。ただし、契約金額を上限とします。

以上